第32回 四国国語教育研究大会(徳島大会)(小学校の部) 1 大会名 第 1 回 徳島県小学校国語(書写)教育研究大会(阿南大会)

2 期 月 令和7年 11月 21日(金)

午前の部: (国語) 阿南市立平島小学校 (書写) 阿南市立宝田小学校 3 会 場

午後の部: 阿南市文化会館夢ホール

4 主 催 四国国語教育連盟 徳島県小学校教育研究会

徳島県教育委員会 徳島県市町村教育委員会連合会 徳島県 公益社団法人徳島県教育会 一般財団法人徳島県教職互助組合 共 催 徳島県小学校校長会

公益財団法人日本教育公務員弘済会徳島支部

後援予定 香川県教育委員会 高知県教育委員会 愛媛県教育委員会

阿南市教育委員会

目 的 初等教育における県内外の国語教育研究推進のため 7

8 大会主題

言葉を大切にし、自律的に学ぶ子供の育成

9 大会日程

(1) 午前の部

(2) 午後の部 ① (国語)阿南市立平島小学校

(全体会)阿南市文化会館夢ホール

12:35 9:15 10:10 11:05 15:30 全 体 会 分科 受 移 移休 移 昼 開 調 提 授 開 行 講 閉 行 動 動 憩 付 会 食 動 案 業 会 事 演 会 事 9:45 10:20 11:20 14:05

②(書写)阿南市立宝田小学校

(全体会) 阿南市文化会館夢ホール

9:	00		10:15	10):55	12	2:15	13	:45					15:	30
	受	公開	移動	基調	移動	分	昼	: : 移		全	体	会			
	付	授業	休憩	提案	休憩	科会	食	動	開行事		講演		閉会	行事	
	9:	30	10	:30	11:	00		1	1.	4:05		15	:20		Į.

10 公開授業

① (国語)阿南市立平島小学校(10:20~11:05)

学 年	授業者	授業場	単 元 名
特別支援	松田 嘉美山本 美香子	なかよし2	なかよしの手作りショップを開こう ~ようこそ わたしたちのお店へ ちらし作りを通して~
2年	竹本 留美子	2年1組	自分と比べて読み、登場人物に手紙を書こう 『お手紙』
4年	山本 千尋	4年1組	自然災害ブックを作ろう 『もしものときにそなえよう』
6年	花野 梓	6年1組	筆者の考えを読み取り、自分の考えを、まとめよう 『「考える」とは』

② (書写) 阿南市立宝田小学校 (9:30~10:15)

学 年	授業者	授業場	単 元 名
2年	福本 淳子 黒田 京子 青木 美恵	2年教室	かん字の学しゅう
5年	戎田 利彦 上杉 礼央	5年教室	文字の大きさ(漢字と平仮名)

11 分科会(公開授業についての研究協議)

① (国語) 阿南市立平島小学校 (11:20 ~ 12:35)

学 年	会場	授業者	助 言 者	司 会 者	記録者
特別支援	なかよし2	松田 嘉美山本 美香子	吉野川市立西麻植小学校 教頭 長谷 美穂	鳴門市里浦小学校 校長 藤長あかね	美馬市立美馬小学校 教諭 月岡 佳奈
2年	2年1組	竹本 留美子	阿南市立椿小学校 教頭 清水 愛	上勝町立上勝小学校 指導教諭 古田 有美	美馬市立三島小学校 教諭 大塚 駿
4年	4年1組	山本 千尋	徳島市城東小学校 講師 横山 武文	那賀町立木頭小学校 校長 松浦 和也	三好市立辻小学校 教諭 藤川 美香
6年	6年1組	花野 梓	徳島市川内北小学校 教頭 藤田 賀史	松茂町立長原小学校 校長 尾形 徳康	海陽町立宍喰小学校 教諭 米口 尋世

② (書写) 阿南市立宝田小学校 (11:00 ~ 12:15)

学 年	会場	授業者	助 言 者	司 会 者	記録者
2年	3年教室	福本 淳子 黒田 京子 青木 美恵	阿南市立岩脇小学校 教諭 入口 和美		美馬市立脇町小学校 教諭 藤本 恵未
5年	6年教室	戎田 利彦 上杉 礼央	小松島市立千代小学校 校長 槇納 哲也	海陽町町立海部小学校 教頭 石橋 邦人	三好市立芝生小学校 教諭 平尾 美和

12 提案発表(書面)

領域	提案者	≠	提案內容
	香川·香川大学附属小学校	木村 勇樹	学ぶ意味を子どもが実感する国語科の授業づくり -子供の「やりたい」と「分かった」が高まる国語科単元の工夫 -
話すこと・聞くこと	愛媛•神拝小学校	山下 楓馬	「共感的な対話」を生み出す国語科の授業づくり 一ダイアログカードを活用した学び合い学習を通して一
	徳島·藍畑小学校	宮北 真那	一人一人が自分の考えを深める国語科指導 一「まいごのかぎ」の実践を通して一
	高知·初月小学校	松岡 恭平	探究的な学習を通して表現力を育てる(3年次) 〜書く力の育成に視点を当てて〜
書くこと	愛媛・素鵞小学校	福井 友梨	共同学習者との対話的活動を取り入れた「書く」ことの指導の工夫 ~「思い出のアルバム」の実践を通して~
	徳島·柿原小学校	林 真里奈	言葉を大切にし、自律的に学ぶ国語科教育の実践 一単元「仕事のくふう、見つけたよ」の実践を通して一
	高知·高知大学附属小学校	横田 征爾	学びに没頭する子供を育てる授業づくり (3年次) 〜自ら問いをもち続ける子供を目指して〜
読むこと	香川・多肥小学校	小河 賢大	児童が言葉を通してつながり合う国語科授業の創造 - 「課題を解決したい」という願いをもち、 「分かった・できた」という自己の伸びを実感する授業づくり -
	徳島·加茂小学校	笹岡 祐平	言葉を大切にし、自律的に学ぶ子供の育成 一「椋鳩十の世界をのぞいてみよう」の実践を通して一
書写	徳島·渋野小学校	伊賀健太郎	文字を大切にし、生きる力を育む書写学習 一主体的・対話的に学び、文字を書くことを楽しむ書写学習一

13 全体会

(1) 開会行事

①開会の言葉 徳島県小学校教育研究会国語(書写)部会 副会長 猪 子 研 ②大会長挨拶 とよみ 徳島県小学校教育研究会国語(書写)部会 会 長 喜 多 ③来賓挨拶 教育長 本 和裕 阿南市教育委員会 坂 ④指導講評 徳島県立総合教育センター 学校経営支援課 指導主事 出 佳 様 子

(2) 講演

演題 学習指導要領の趣旨の実現に向けた小学校国語科の授業づくり ~言葉を大切にし、自律的に学ぶ子供の育成を目指して~

~言葉を入別にし、日年的に子の丁供の自成を目指して

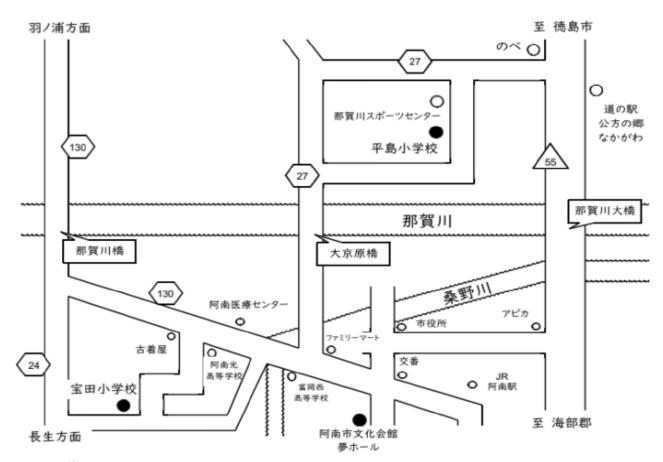
文部科学省初等中等教育局教育課程課 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程調査官・学力調査官 大 塚 健太郎 様

(3) 閉会行事

講師

①会場校校長挨拶 阿南市立平島小学校 校 濱 真 長 田 司 香川県小学校教育研究会国語部会 弘 明 ②次期開催県挨拶 会 長 邊 渡 ③閉会の言葉 徳島県小学校教育研究会国語(書写)部会 副会長 尚 佳 子

14 会場周辺図



11 その他

(1) 参加申込について

次のQRコードを読み取り、参観を希望する公開授業を選択の上、お申し込みください。

- (2) 駐車場について
- ① (午前の部)

各小学校の駐車場をご利用できますが、なるべく乗り合わせてお越しください。

② (午後の部)

阿南市文化会館夢ホールに移動する際は、午前の部の会場で乗り合わせてお越しください。

(3) 持ち物について

上履きをご持参ください。昼食につきましても、各自でご準備ください。

(4) 本部会のHP(https://shokyoken-kokugoshosha.tokushima-ec.ed.jp)にて公開授業の指導案を印刷し、 ご持参ください。また、提案発表や大会に関する追加情報等も更新いたしますので、ご確認ください。

